

# くさかべ 広志 通信

KUSAKABE  
HIROSHI  
REPORT  
No.09



E-mail 802kusakabe@gmail.com



## 市議会公明党ニュース —9月補正予算より—

### 御挨拶

日頃より、皆様から数多くのご支援を賜り誠にありがとうございます。令和5年第3回定例会が先日終了しました。今回の議会では、補正予算の審議、ならびに令和4年度決算の審議が行われ、10月より新しい取り組みが始まっています。社会情勢が目まぐる

しく変化するなか、いま本当に必要な取り組みは何なのか?皆様から直接お話を伺わせて頂き、よりよい八王子となるよう全力で頑張ってまいります! 八王子市議会議員 くさかべ広志



### 第3回定例会 補正予算質疑概要

動画はコチラ→



市議会公明党を代表して、補正予算の代表質疑を行いました。今回の補正予算では、がんとの共生支援事業としての「ウイッグ・補整具」に関する助成、中小企業者等への「電気・ガス料金高騰対策事業者支援」、不登校児童・生徒への対応として小中学校への新たな居場所の確保のほか、いちょうホールの大改修に伴う利用者への対応などに関して質問を行いました。



### 第3回定例会 一般質問概要

動画はコチラ→



#### 入札制度について

八王子市では令和5年10月より「透明性」「公平性」「競争性」をより高めた入札制度実現のため、一般競争入札の適用範囲を拡大します。制度変更に伴うメリット、デメリットについて。市民サービスへの影響についてなど、市としての考え方、今後の取り組みについて質問を行いました。



#### 八王子版スマートシティについて

スマートシティとは「都市が抱える問題に対してデジタル技術などを活用しつつ、最適化が行われる持続可能な都市」のことを意味しています。八王子市においても、災害時の利用を想定した河川などの水位等監視情報システムなど、新たな技術を活用した取り組みがすでに始まっています。従来の手法にとらわれずチャレンジする行政組織の必要性、市民との「共創」できる仕組みの構築など、今後の市の方針について質問を行いました。



#### 災害への備えについて

関東大震災から100年の節目となる本年、これまでの災害の教訓を活かした八王子市としての取り組みや、各家庭で防災意識を高めるキッカケとなる「家具類の転倒防止器具助成」制度の必要性についてなど、防災士としての観点から質問を行いました。



## 公明党が実現!!



### がん患者の苦痛を軽減 アピアランスケアへの助成を実現!



長年、市議会公明党が訴えてきたアピアランスケアに係る費用の一部助成が今年10月1日から、いよいよスタートしました。

がん患者の皆様が、社会で自分らしく生活できるよう、治療に伴う外見の変化に対応したウイッグ(ウイッグ装着用ネットを含む)、帽子、胸部補正具(補正パッド、補正下着)の費用を上限5万円まで助成します。本年4月にさかのぼって助成が受けられます。

\*アピアランスケア…外見の変化によって生じる、がん患者の苦痛を軽減するケア

### 校内別室指導支援員を配置 ～児童・生徒の目線で支援の充実を!～

市内における不登校の児童・生徒数は増加傾向にあり、深刻な状況にあります(2022年度1,832名[暫定値])。

このたび都議会公明党の推進により創設された東京都の補助制度を活用し、市は「校内別室指導支援員」を小中学校に配置。保健室など教室以外の部屋で過ごす児童・生徒に指導を行います。今年10月1日から、まず5校の余裕教室等を活用しスタートしました。

市議会公明党は、不登校児童・生徒の居場所の充実と、一人ひとりの状況に応じた支援の強化を推進します。

### TOPIC

#### 給食センター楳原開設

市は市内4カ所目となる「給食センター楳原」の稼働を開始し、9月から中学校11校に給食の提供を開始したほか、「食缶ランチボックス方式」も導入して、すべての中学生に「温かい給食」を配食する体制もとられました。市議会公明党の半世紀にわたる取組がカタチとなりました!



給食センター楳原については、最多の1日約5000食の調理が可能で、食物アレルギーに対応した専用調理室のほか、食育スペースも併設。食材は積極的に地元産の野菜を取り入れ、地産地消に努めています。今後も、市議会公明党は食育を推進し、子どもの健やかな体づくりを応援していきます!

### 切れ目なく中小企業の負担を軽減する取組を!

市は、国の地方創生臨時交付金を活用し、エネルギー価格高騰の影響を受けている市内事業者へ「電気・ガス料金高騰対策事業者支援金」を支給します。市議会公明党は切れ目のない市内業者の事業継続を支援します。

**〈支給条件〉 2023年4月から9月間の連続する2か月分の電気・ガス料金  
合計額が前年度より上昇している場合**

〈支給区分〉 7万円以上10万円未満の上昇	5万円
10万円以上14万円未満の上昇	7万円
14万円以上の上昇	10万円